

感染症対策へのご協力をお願いします

手洗い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。
外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗います。



八上校区福祉委員会 委員長 澤田之良
八上校区は、小寺、菩提、東大饗、西大饗、北府住、南府住の6地区から成り立っております。北府住、南府住の集合住宅と小寺、菩提、東大饗、西大饗の旧村落の地元住民と新たに住民となった人々との融合する

八上校区福祉委員会



編集・発行 八上校区福祉委員会
http://fukushi.yakami.org/
info@fukushi.yakami.org

地域です。運営は、社会福祉協議会よりの援助金を頂き、それにより活動を行っております。校区福祉委員会の活動内容は、
1) 小地域ネットワーク活動いきいきサロン、ふれあい喫茶、ふれあい昼食会、子育て支援かるがも、世代間交流のグループ援助活動で、高齢者や障害のある人又、子育て中の親や子供たちが、公民館や子供館に集まり、

ふれあい交流を図る活動を行っております。2) 校区ボランティア活動は、福祉ボランティアに関する情報、市民生活に関する情報、地域住民の身近な相談や情報の提供を行い、誰もが気軽に立ち寄れる、自由に交流し、仲間ができる集いの場を提供する活動を行っております。3) お元氣ですか訪問活動は、一人暮らしの高齢の方など近隣の方など近隣で見守りが必要と思われる方々へ定期的な訪問を行う活動を行っております。

令和5年度は、4年ぶり制限のない活動が再開されました。校区福祉委員会の世代間交流では、夏祭り(7月)、カーニバル(11月)、餅つき(3月)のイベントに、カル

ガモ親子、小学生が集まり、ゲームやお菓子のつかみ取り、熱を加えた食材の提供もされています。そんな楽しいイベント中に有ってはならない食中毒の研修会を、スタッフさんが集まって2月17日に開催致しました。

当日は、晴天にも恵まれ本年の暑さは、災害級の声も、開催時刻より、早く来場頂き、控室で待機されていた子供たちは、公園で遊んでいましたが、暑さを考慮して、定刻より早く入場して頂きました。瞬間に会場は、いっぱいになり、各ゲーム前では、行列が出来ました。あちこちで歓声を、聞くたびに開催出来て本当に良かったです。思わず喜んで頂きました。

皆さんの工夫で、楽しんで頂きました。最後大人も掴み取りに参加して頂き、老若男女、童心に戻って、楽しんで頂きました。総参加者は、200人超で、大盛況でした。当日参加者も若干名いて、スタッフの方に苦勞を、お掛けし対応できました。盛夏の中、準備に奔走して頂きました関係者の疲れも、子供・両親の笑顔、あちこちで歓声を、聞くたびに報われました。最後に準備から当日の運営、後片付けと一連の業務を、ボランティアスタッフの皆様にご協力賜り本当にありがとうございました。この場をお借りして、改めて御礼申し上げます。

心はいつもにほんばれ(1)

北府住地区福祉委員会

「こんにちはわいわお世話になりま〜す〜」
と入って参加者が集会所に入ってきました。しばらくすると新たな入ってきた人々が、毎月の4土曜日の午後1時半から1時45分まで、い喫茶が、始まるのが、1時過ぎです。スタッフが準備を始めるのが、1時前からです。準備が整ったので、始めました。

動きする人が出てきます。昨年の4月から「いきいきかみかみ百歳体操」のコーナーを新設し、別室で保健センターから借りたDVDを見ながら体操を始めます。皆さん、DVDに合わせて元氣よく運動しておられます。な



ま増加していくことを期待しています。このような毎月開催のふれあい喫茶(ボランティアアビュロー)の他にいきいきサロン(年4回)、ふれあい昼食会(年2回)を実施していますが、参加人数はだいたい20名弱です。今年度は久しぶりに黒山警察署やヤクルト等の講習会が開催でき、コロナ以前の状況によく戻ってきた気がしています。

南府住地区福祉委員会

11月13日のいきいきサロンでは地域包括支援センターの寸劇を楽しみながら勉強をし、お互いの絆を深めました。大阪府営南余部住宅2棟1階にあるR1Cホールの子ども

また、来年も会えますように。6月と2月の2回ふれあい昼食会を開いています。6月はまだコロナの影響が残っているようなので、弁当の配布を早めました。早くホールでみなさんと和気あいあいと一緒に食事ができるようになって



たちと福祉委員会のメンバーと老人会のメンバーが協力してクリスマス会を開いています。クリスマスソングに合わせて、鈴やタンバリンを鳴らし自治会の方たちと、楽しい時間を過ごすことができました。クリスマスを楽しみにしていた子どもたち、今年も例年通り、サンタクロースとトナカイさんそして、アンパンマンさんたちにプレゼントをもらい大喜びの子どもたちでした。

2月は18日に餅つきをしました。例年でしたら薪の強い火力でお湯を沸かし臼と杵で昔ながらの方法で餅をついていましたが、できるだけ直接餅に触るのを避けるため、今年度は餅つき機にて餅をつき、餅を丸めるのも手動式のカタターで餅を切りました。はじめはなれないため戸惑いもありましたが、回数を増すにつれ少ずつコツをつかみ始めました。バックに入れて皆さんにお渡ししました。

心はいつもにほんばれ(4)

